

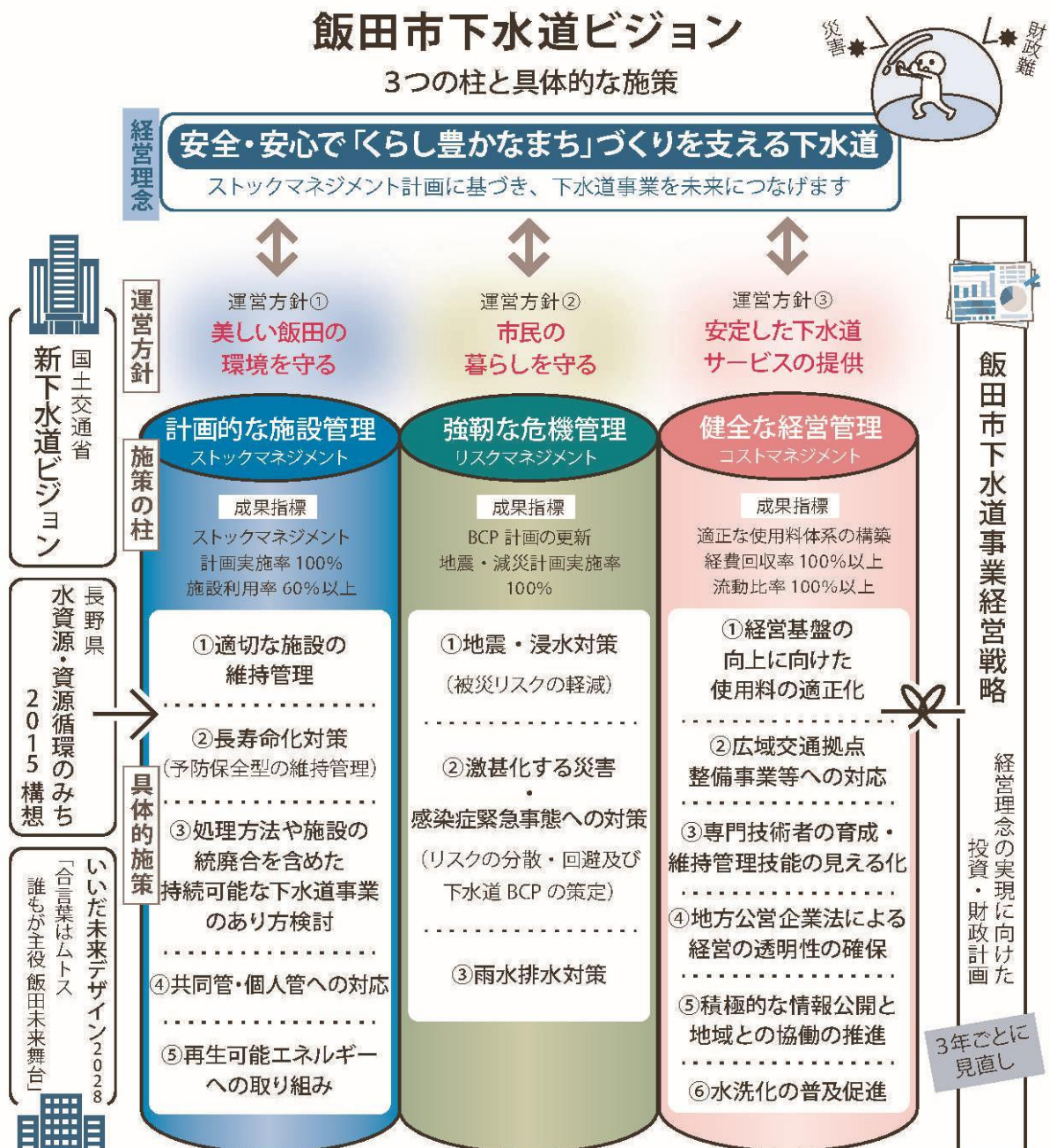
飯田市下水道ビジョン(経営戦略)骨子

計画期間：令和3～14年度（12年間）

【策定の趣旨】

第1次飯田市下水道事業経営計画策定から7年余りが経過し、下水道事業を取り巻く環境は変化を続けています。整備拡大から維持管理へ方向を示した「第1次飯田市下水道事業経営計画」と、企業会計方式による投資・財政計画に基づく「飯田市下水道事業経営戦略」を統合し、「飯田市下水道ビジョン（飯田市下水道事業経営戦略）」と改定し、未来につなぐ下水道事業としての経営方針を示します。

【ビジョンの構造】



【目標達成のための具体的施策】

計画的な施設管理（ストックマネジメント）

1-1 適切な施設維持管理

【取組項目】既存の下水道施設の点検・調査を計画的に行います。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	【第Ⅰ期】（R3～7） マンホール点検 7,431箇所 管渠調査 20 k m					事業費			【第Ⅰ期】 188百万円			
	【第Ⅱ期】（R8～12）								【第Ⅱ期】 220百万円			
	【第Ⅲ期】（R13～14）								【第Ⅲ期】 86百万円			

【取組項目】官民連携手法等や包括的な委託の活用、革新的技術や低コスト技術の導入等経費削減につながる手法を検討します。

1-2 長寿命化対策（予防保全型の維持管理）

【取組項目】飯田市ストックマネジメント計画に基づき管渠長寿命化を実施します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	【第Ⅰ期】 公共 2.4 k m 特環 0.4 k m					事業費			【第Ⅰ期】 公共 566百万円 特環 120百万円			
	【第Ⅱ期】 6 k m								【第Ⅱ期】 1,250百万円			
	【第Ⅲ期】 11 k m								【第Ⅲ期】 640百万円			

【取組項目】飯田市ストックマネジメント計画に基づき松尾浄化管理センター長寿命化を実施します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	第Ⅰ期 監視制御設備 （水処理・汚泥処理）					事業費			第Ⅰ期 1,148百万円			
	第Ⅱ期 汚泥処理設備								第Ⅱ期 2,500百万円			
	第Ⅲ期 水処理設備								第Ⅲ期 1,000百万円			

1-3 処理方法や施設の統廃合を含めた持続可能な下水道のあり方検討

【取組項目】処理区域の見直しや処理施設の効率化を検討し、処理機能の増設、施設間の相互連結や汚泥の集約、施設の統廃合を含めた計画を策定します。

1-4 共同管・個人管への対応

【取組項目】集合処理区域内における共同管等の実態を把握します。

取組内容	○集合処理区域内における共同管等の老朽化対策について、実態を把握し、管更生や撤去等対応策等の検討を進めます。
------	--

1-5 再生可能エネルギーへの取り組み

【取組項目】CO₂排出量を削減します。

計画値 毎年680 t のCO₂排出量を削減する。

強靱な危機管理（リスクマネジメント）

2-1 地震・浸水対策（被災リスクの軽減）

【取組項目】飯田市下水道総合地震計画を遂行します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	【第Ⅱ期】（R3～7） 可とう化対策 398箇所 マンホール浮上防止対策 13基 可搬式発電機整備 6基 【第Ⅲ期】（R8～12） 【第Ⅳ期】（R13～14）						事業費		【第Ⅱ期】 364百万円 【第Ⅲ期】 120百万円 【第Ⅳ期】 48百万円			

【取組項目】松尾浄化管理センターの耐震化・浸水対策を遂行します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	【R3～R7】 耐震診断、耐震化工事 耐水化計画策定、耐水化工事 ※R8以降の計画については、情勢を踏まえR7に示します。						事業費		【R3～R7】 190百万円			

2-2 激甚化する災害・感染症等緊急事態への対策（リスクの分散・回避及び下水道BCPの更新）

【取組項目】激甚化する災害・感染症等緊急事態に対応した下水道BCPを策定します。

取組内容	○激甚化する災害や感染症等緊急事態による職員や事業者の出勤困難者が発生した場合でも、限られた人員で機能維持や災害からの早期復旧を図り、生活に必要な下水道事業の機能継続性を確保するため、必要な体制を強化します。 ○減災対策としての「業務継続計画（BCP）」を、被災の事例を分析し随時見直します。 ○地元企業等との応援協定並びに国・県・市町村との応援体制等を「業務継続計画（BCP）」にて共有します。
------	--

2-3 雨水排水対策

【取組項目】土地利用基本方針に基づき、雨水浸透ます・雨水貯留槽の設置を補助し、宅地内からの雨水排出を抑制します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
計画値	【R3～R5】設置基数 300基						事業費		【R3～R5】		9百万円	
	※R 6 以降の計画については、情勢を踏まえR7に示します。											

【取組項目】関係各所と連携し、流域一体で防災・減災対策に取り組みます。

取組内容	○流域全体で水害の防止・軽減に取り組む「流域治水協議会」へ参画し、既存の雨水渠を適正に管理し機能を維持するとともに、関係各所との密接な連携体制を構築します。
------	--

健全な経営管理（コストマネジメント）

3-1 経営基盤の向上に向けた使用料の適正化

【取組項目】使用料の適正化を検証します。

事業年度	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
			■			■			■			■

3-2 広域交通拠点整備事業等への対応

【取組項目】他事業に係る管渠布設替え等効率的に整備します。

事業年度	広域交通拠点整備関連事業											
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
	■	■	■	■	■	■	■	■				

3-3 専門技術者の育成・維持管理技能の見える化

【取組項目】専門技術者の育成・維持管理技能の見える化を図ります。

取組内容	○地元業者、管理業者や専門機関等と下水道事業職員が協働して下水道事業の基本である「流す」「処理する」について、これまで蓄積したデータを分析し、デジタル化や地域特性にあった、更新技術、適切な水質管理方法を整理し、技術の見える化を図ります。 ○専門的な知識の蓄積と継承を促すとともに、革新的・低コスト技術やAI・IOTの活用など、持続的な事業運営に関わる幅広い知識を備えた人材の育成・確保を図ります。
------	--

3-4 地方公営企業法による経営の透明性の確保

【取組項目】財政状態の健全性指標を活用し効率的な事業運営をします。

取組内容	○下水道事業の持続性について経営の面から捉え、支払い能力の比率である流動比率の向上や企業債残高の縮減を進め経営状況の開示と情報共有を図りながら財務管理体制を強化します。
------	---

3-5 積極的な情報公開と地元企業との協働の推進

【取組項目】Webサイトを積極的に活用し情報を発信します。

取組内容	○下水道事業の役割や経営状態についての情報発信を、令和元年度開設した上下水道局のWebサイトを活用し積極的に行い「見える化」を行います。 ○処理施設の見学設備を充実させ、目に見えない微生物による処理の過程の見える化や、マンホール等のデザインを活用した情報発信を進めます。 ○下水道施設に負荷がかからないよう使用者に適切な使用方法等について、啓発し協力を求めています。 ○利用者との対話を含め、地域コミュニティとの情報交換や地域のニーズへの対応を図ります。
------	---

3-6 水洗化の普及促進

【取組項目】水洗化率を向上します。

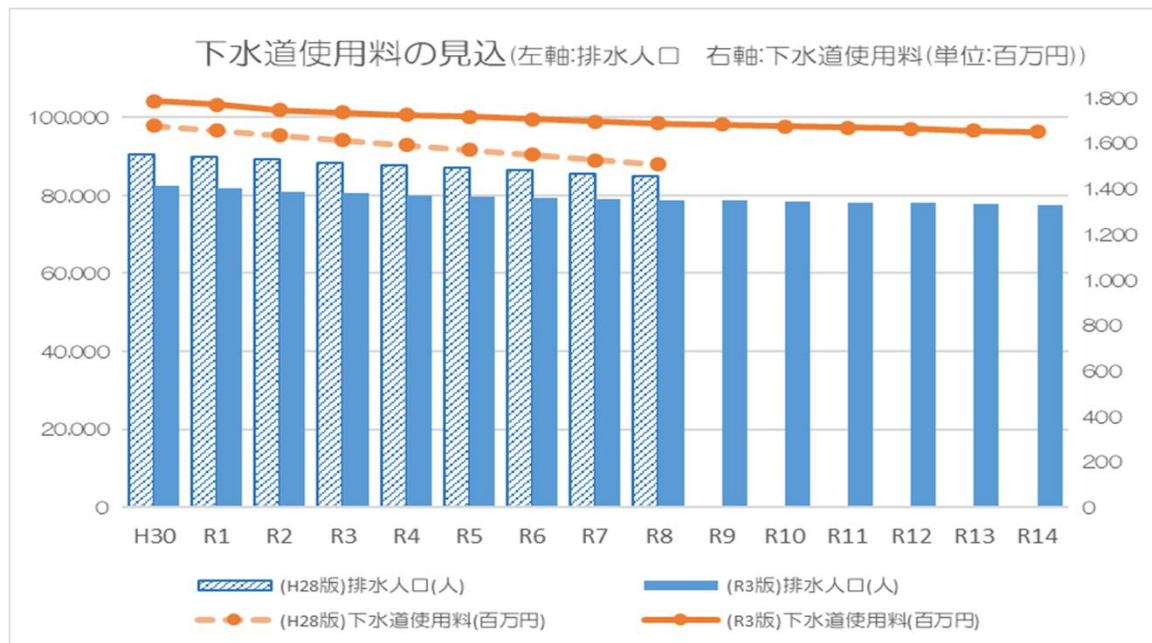
計画値	R14までに、集合処理区域内水洗化率93%を目指します。
-----	------------------------------

【今後の経営状況(経営戦略)】

使用料収入の見通しについて

「いいだ未来デザイン2028」では、飯田市の人口を令和10年は約96,000人、令和27年は約91,000人に減少するとしています。排水人口も同様に減少傾向で推移する見通しです。平成28年度の経営戦略策定時より排水人口は減少しており、令和5年度に80,000人を下回る見込みです。

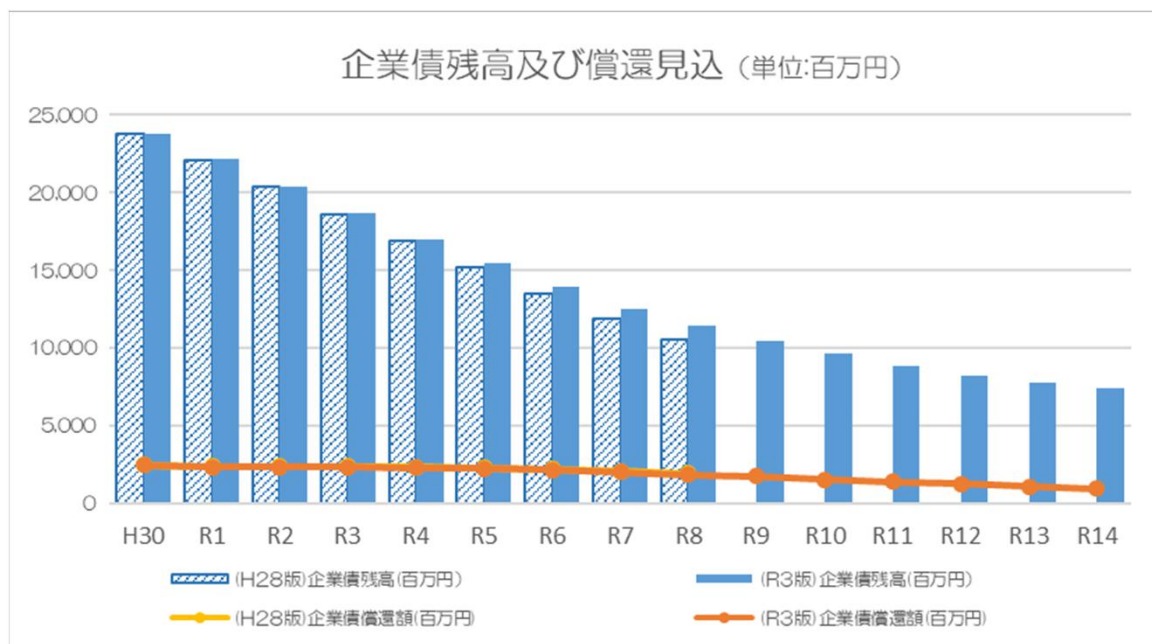
トイレや洗濯機などは近年節水型の機器の一層の性能向上により、一人あたりの汚水量も年々減少し、下水道使用料も減少傾向が表れています。



企業債について

企業債残高は、令和3年度末に200億円を下回る見通しです。

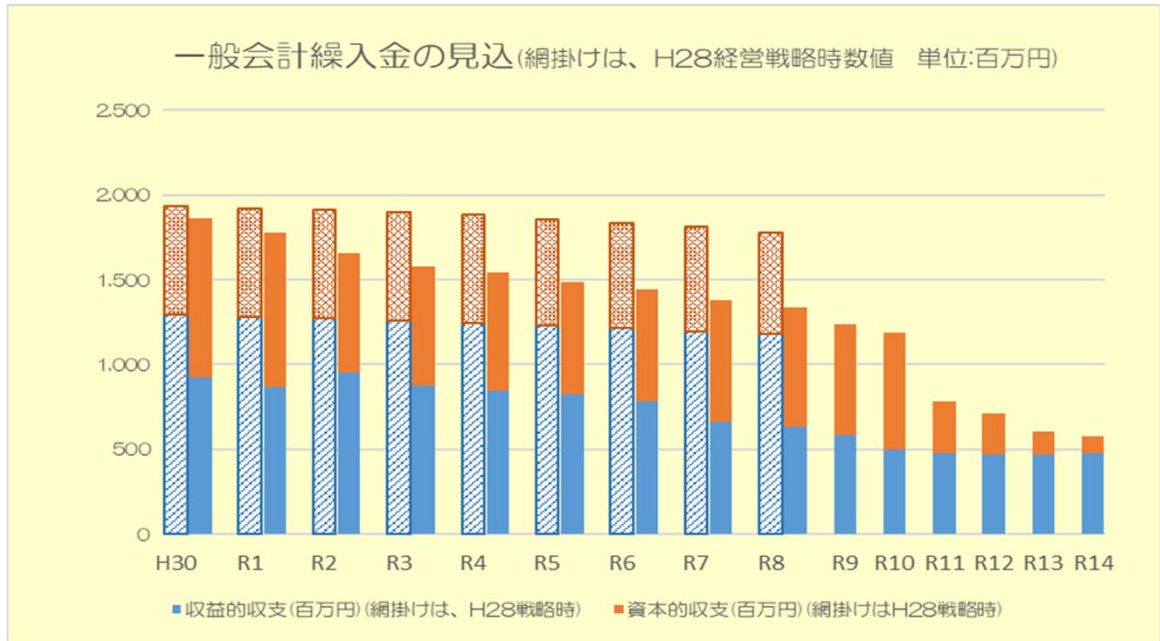
ストックマネジメント計画による、改築更新費用の平準化により企業債借入額の突出を抑制でき、企業債残高および償還は、着実に減少する見通しです。



繰入金について

繰入金の対象となる企業債残高の減少等に伴い、令和14年度は、令和2年度見込みに対して約1,070百万円の削減となる見通しです。

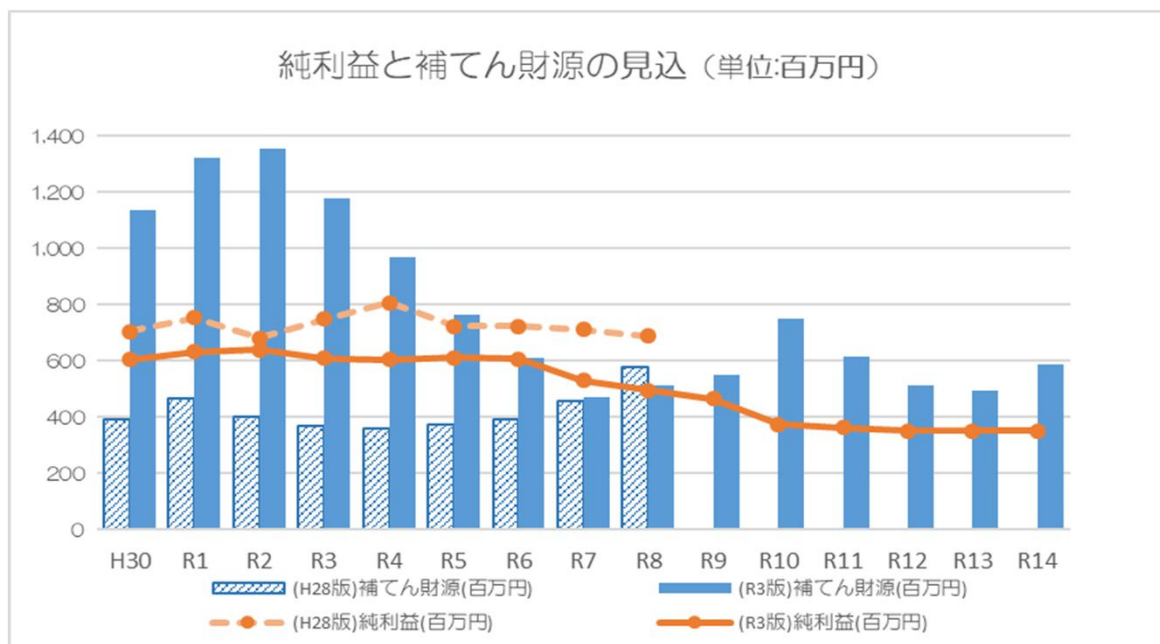
更新・改築や経費の見直しにより、前回の経営戦略より下回る繰入額で推移することが見込めるため、着実に一般会計繰入金を縮減できる見通しです。



純利益と補てん財源について

平成28年度経営戦略策定時に比べ、建設改良費や経費の見直しにより補てん財源を確保できる見込みですが、ストックマネジメント計画に基づいた集中的な更新・改築に伴い、補てん財源は令和2年度を頂点に抑制傾向で推移する見通しです。期間中は、建設改良費の平準化により各年度約4～6億円程度の補てん財源を確保できる見込みです。

使用料の減少が見込まれるものの、ストックマネジメント計画に基づく計画的な維持修繕の実施により期間内は各年度黒字の見通しです。



「官民連携等の活用について」

- ・各下水道処理施設の運転・維持管理業務・窓口業務、検針業務、上下水道料金の収納業務及び滞納整理業務などについて引き続き民間へ委託を行います。
- ・包括的委託については、民間の創意工夫が反映される発注方法等を研究し、地域特性を反映し、かつ経費の縮減が図れる手法等について研究します。

「人材育成について」

- ・ビジョンの経営理念を実現するため地元企業、管理業者や専門機関と協働し事業を整理できる人材の育成を計画的に進めます。
- ・上下水道に関する基本的知識を学ぶ局内研修を開催し、知識や諸問題への理解を深め、AI・IoTの活用や革新的・低コスト技術など持続可能な事業運営につなげる、現場研修や外部研修などに積極的に参加します。
- ・これまで培ってきた専門的知識・技術を若手職員に伝える機会を創出し、未来に引き継ぐ技術・技能を伝承する人材を育成します。

「情報発信について」

- ・トイレや台所から流された水が、下水管を通り、浄化センターに集められきれいな水になって川に戻っていく仕組みを、Webや広報を活用して発信していきます。
- ・顕微鏡による微生物の働きをスクリーンに映し、処理場見学等環境学習が行えるよう機器を充実します。
- ・下水道施設を安定的に長く使用するため、下水道に流してはいけないものの意識啓発を行うとともに、下水道マンホールデザインを市民や企業に広く利用いただき、デザインを使ったグッズ展開を図ります。

「広域化・共同化・最適化について」

- ・国土交通省、総務省、農林水産省と環境省の連名で、全ての都道府県で、汚水処理事業の運営をより効率的なものとするため、「広域化・共同化」の更なる推進のため、令和4年度までに「広域化・共同化計画」策定の要請がされました。
- ・県の広域化推進プランの動向を注視しつつ、近隣町村との施設運用管理の可能性や料金収納業務委託などソフト面での共同化や、ハード面についても汚泥の集約化、所有資産や処理施設の相互有効活用等についてメリットを検討します。

「使用料の見直しについて」

当面は現行使用料体系を継続していく予定です。

※ただし、使用料の減少や、更新・維持管理費の増大による、財源不足に陥る可能性も予想されることから、3年毎の使用料の適正化検証を行います。

「遊休資産活用の取り組みについて」

汚泥処分方法の変更に伴い、使用停止となっている資産の跡地利用や、監視方法の集中化に伴い無人化となっている施設について、研究機関や地域への開放など関係各所と連携し有効活用を研究します。

「投資以外の経費について」

- ・雨天時侵入水等の流量等の把握について、関係各所と連携し研究を進めます。
- ・適正な含水率を保持した汚泥や安定的な品質の消化ガス生成のために、効率的な微生物群の培養や調査を行うとともに、大学等研究機関との共同研究やインターンシップ受け入れ体制を模索します。
- ・施設の負荷を高める、下水道に流されては困るものの、効果的な除去方法や流入元の特定方法等について、データの分析を進め、新技術導入等を検討します。

【事後検証と計画の見直し】

当市では、長期的な施設の老朽化等の状況を予測しながら、保守・点検・調査・診断に基づいて更新・修繕を行うストックマネジメント計画の施工を令和3年度から開始します。

しかし、すべての施設を更新するには多額の経費と年数が必要となりますので、その財源については長期的な見通しのもと企業債残高にも留意しつつ、安定した経営となるよう検討を重ねてまいります。

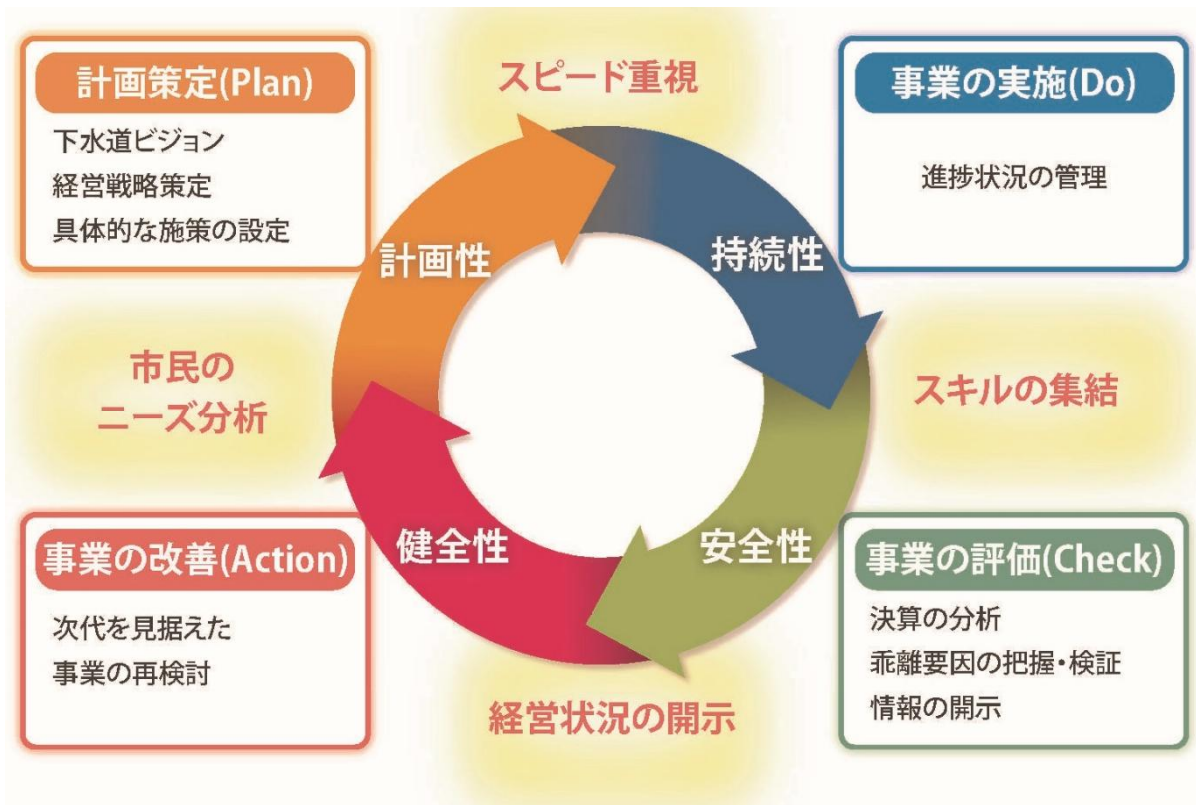
また、安心して暮らせるための適切な污水处理費用に関して更なる経費の節減に努めることはもとより、今後人口減少等の理由により収入減少が見込まれる使用料に関しても、現行の使用料体系を維持しつつ健全な経営基盤の確立を目指します。

激甚化する災害のリスクを低減させるため、BCP計画を随時改定し、污水处理に携わる職員・事業者と連携し技術の向上や蓄積に努め、AI・IoTを活用し資産のデジタル化や適正な維持管理の手法について研究を進め、強靱な危機管理体制を構築します。

経営戦略に掲載している排水人口や有収水量の見込み、投資・財政計画などは現時点で想定される要因を考慮して予測したのですが、これらの要因は実績等に基づくものであり、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の工事進捗などの今後の社会情勢、技術革新や多様で新しい生活様式の浸透により、変化する可能性があります。

飯田市下水道事業は、多様化する市民ニーズや地域の変化に対応するため、未来のあるべき姿を捉えながら、次世代へ引き継ぐべき資産・機能・技術を整理するとともに、安全・安心でくらし豊かなまちづくりを支える下水道の実現を目指し、3年毎に経営戦略を見直し、次期ビジョン策定の12年後、さらにその先まで持続可能な事業運営に努めていきます。

健全な経営を持続するためのサイクル



建設改良計画(平成30年度～令和14年度)

科目	事業名	H30年度決算	R1年度決算	R2年度見込	R3年度	R4年度	R5年度	
			消費税 10%(10月) 処理場長寿命化計画終了	管路長寿命化・地震対策計画(第1期)終了 ストックマネジメント計画策定完了	下水道ビジョン策定 (R3～14)		下水道経営 戦略見直し	
公共 下 水道 事業 費	管路施設長寿命化対策事業 (飯田処理区第Ⅰ期)	第Ⅰ期 (H26～R2) 628,278千円						
		35,251	80,225	0				
	ストックマネジメント計画策定(管路)	第Ⅰ期 (H30～R2) 145,632千円						
		23,615	87,781	34,236				
	ストックマネジメント計画 に基づく管路改築				第Ⅰ期 (R3～R7)			
					92,577	91,991	109,813	
	総合地震対策事業	第Ⅰ期 (H26～R2) 350,760千円			第Ⅱ期 (R3～R10)			
		49,773	115,425	64,669	72,000	76,000	74,000	
	管渠築造事業(単独)			パイパス工				
				23,438				
	他事業関連 道路改良に伴う布設替 (県、市)	円悟沢川改修、飯田南木曽線ほか他事業関連改良						
		8,298	1,980	43,447	52,000	35,000	35,000	
	広域交通拠点整備関連工事に伴う布設替 (国道153号含む、下水道エリア内)			広域交通拠点整備関連 (H31～R10)				
				53,100	75,500	75,300	82,300	
	取付管及び公共樹設置工事・引込管工事	取付管及び公共樹設置工事・引込管工事						
		54,932	38,977	39,200	44,500	44,500	44,500	
	その他管路施設改良 (マンホールポンプ・人孔、その他)	14,904	34,847	15,747	36,300	27,800	27,800	
	松尾浄化管理センター長寿命化対策事業	(H29～30) 281,000千円						
		146,800						
	松尾浄化管理センター耐震化事業	塩素滅菌池等耐震化 (H29～R1) 104,100千円				第Ⅰ期 90,000千円		
		8,800	76,000			50,000	40,000	
	ストックマネジメント計画策定(処理場)	第Ⅰ期 (H30～R2) 49,940千円						
		11,740	38,040	0				
	ストックマネジメント計画に基づく松尾 浄化管理センター施設改修(第Ⅰ～Ⅱ期)				第Ⅰ期 (R3～R7)			
					15,000	183,900	277,100	
	松尾浄化管理センター耐水化・ 浸水対策事業				第Ⅰ期 100,000千円			
					14,200	50,000	25,000	
	川路浄化センター施設改修事業							
	その他処理場施設改修	10,584	31,570	8,716	42,000	12,000	12,000	
	量水器購入、システム更新、備品購入等	6,053	14,598	3,579	1,658	2,221	854	
	人件費・事務費等	31,385	33,538	36,715	42,142	42,179	42,246	
	公共下水道事業費計	402,135	552,981	322,847	487,877	690,891	770,613	

(千円)

R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
		下水道経営 戦略見直し	引-7開通		下水道経営 戦略見直し			下水道経営 戦略見直し 第2次下水道 ビジョン準備
	第Ⅱ期(R7)					第Ⅲ期(R12)		
	56,000					56,000		
566,064千円	第Ⅱ期 (R8～R12) 1,150,000千円						第Ⅲ期 (R13～)	
157,588	114,095	230,000	230,000	230,000	230,000	230,000	280,000	280,000
364,000千円	第Ⅲ期 (R8～R12) 120,000千円						第Ⅳ期 (R13～)	
71,000	71,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
(H30～R15) 525,725千円								
35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000
693,000千円								
82,300	82,300	82,300	82,300	77,600				
(H30～R15) 676,609千円								
44,000	43,000	42,000	41,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
27,800	27,800	27,800	47,200	27,800	27,800	27,800	27,800	27,800
第Ⅱ期					第Ⅲ期			
24,000	23,000				24,000	23,000		
1,148,200千円	第Ⅱ期 (R8～R12) 2,500,000千円						第Ⅲ期 (R13～)	
293,600	378,600	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
					機能強化300,000千円			
					40,000	130,000	130,000	
12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
14,842	6,139	2,318	1,063	2,663	2,700	2,700	2,700	2,700
41,058	41,161	44,282	45,437	45,437	45,600	45,600	45,600	45,600
803,188	890,095	999,700	1,018,000	994,500	981,100	1,126,100	1,097,100	967,100

科目	事業名	H30年度決算	R1年度決算	R2年度見込	R3年度	R4年度	R5年度
			消費税 10%(10月) 処理場長寿命化計画終了	管路長寿命化・地震対策計画(第1期)終了 ストックマネジメント計画策定完了	下水道ビジョン策定 (R3～R4)		下水道経営 戦略見直し
特環下水道事業費	ストックマネジメント計画策定(管路)	第Ⅰ期(H30～R2) 14,547千円					
		11,059	3,324	164			
	ストックマネジメント計画に基づく管路改築				第Ⅰ期(R3～R7)		
					24,000	24,000	24,000
	取付管及び公共樹設置工事・引込管工事	取付管及び公共樹設置工事・引込管工事					
		3,742	5,287	4,000	7,000	7,000	7,000
	下水道事業計画変更 建設改良関係分						
	和田処理区非常通報装置改修			通報装置改修 (R2～R4) 4,264千円			
				1,364	1,300	1,600	
	その他管路施設改良 (マンホールポンプ・人孔等)	12	858	1,282	5,400	5,400	5,400
農業集落排水事業費	ストックマネジメント計画策定(処理場)	第Ⅰ期(H30～R2) 37,220千円					
		6,260	30,960	0			
	量水器購入等	265	49	82	100	100	100
	特環下水道事業費計	21,338	40,478	6,892	37,800	38,100	36,500
	ストックマネジメント計画策定(管渠)	第Ⅰ期策定(H30～R2) 8,400千円					
		1,000	3,700	3,700			
	ストックマネジメント計画に基づく管路改築				第Ⅰ期(R3～R4) 34,641千円		
					14,152	20,489	
	三遠南信関連、国道256号改良工事に伴う管渠布設替(上久堅)	上久堅中央・知久平・下虎岩(H27～R4) 88,965千円					
		0	3,168	18,800	16,400	22,400	
小規模集合排水	取付管及び公共樹設置工事	取付管及び公共樹設置工事					
		2,508	3,588	4,000	4,000	4,000	4,000
	その他管路施設改良 (マンホールポンプ・人孔等)	1,529	5,466	6,203	7,800	7,800	7,800
	ストックマネジメント計画策定・改修(処理施設)						
	処理場機能強化(長寿命化)事業	知久平処理施設 (H29～30) 118,937千円	立石処理施設(H31～R3) 19,670千円			処理施設(R4～R5) 15,000千円	
		71,583	2,530	3,466	13,674	16,000	8,000
	その他処理場施設改修	8,051	7,177	11,265	6,996	7,000	7,000
	量水器購入、事務費等	486	281	181	600	700	600
	農業集落排水事業費計	85,157	25,910	47,615	63,622	88,389	32,400
	処理場機械設備等改修	886	870	985	500	800	800
建設改良費計	量水器購入、その他等	12	2	0	100	100	100
	小規模集合排水処理事業費計	898	872	985	600	900	900
建設改良費計		509,528	620,241	378,339	589,899	818,280	840,413

	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
			下水道経営 戦略見直	リニア開通		下水道経営 戦略見直			下水道経営 戦略見直 第2次下水道 ビジョン準備
		第Ⅱ期					第Ⅲ期		
		14,000					14,000		
	120,000千円		第Ⅱ期 (R8～R12) 100,000千円					第Ⅲ期 (R13～	
	24,000	24,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	40,000	40,000
	(H30～R15) 102,629千円								
	7,000	7,000	7,000	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400
		第Ⅱ期					第Ⅲ期		
		10,000					10,000		
	100	300	100	100	100	100	100	100	100
	36,500	60,700	32,500	32,300	32,300	32,300	56,300	52,300	52,300
	(H29～R14) 60,928千円								
	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	7,800	7,800	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	処理施設 (R6～R7) 105,000千円		処理施設 (R8～R9) 99,000千円		処理施設 (R10～R11) 159,000千円		処理施設 (R12～R13) 105,000千円		処理施設
	15,000	90,000	19,000	80,000	46,000	113,000	15,000	90,000	19,000
	7,000	7,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
	600	1,000	600	600	600	600	600	600	600
	34,400	114,800	47,600	108,600	74,600	141,600	48,600	118,600	47,600
	500	500	500	500	500	700	700	700	700
	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	600	600	600	600	600	800	800	800	800
	874,688	1,066,195	1,080,400	1,159,500	1,102,000	1,155,800	1,231,800	1,268,800	1,067,800

投資・財政計画(収支計画)【経営戦略】(4事業) (収益的収支)

【飯田市下水道事業】

区 分		年 度	平成30年度 (決 算)	令和元年度 (決 算)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)	1,866,151	1,852,306	1,825,119	1,814,282	1,803,287	1,792,789
		(1) 使 用 料 収 入	1,786,279	1,769,700	1,745,671	1,735,387	1,725,145	1,714,967
		(2) 受 託 工 事 収 益 (B)						
		(3) そ の 他	79,872	82,606	79,448	78,895	78,142	77,822
		2. 営 業 外 収 益	2,197,626	2,033,746	2,090,071	1,924,049	1,868,677	1,804,373
		(1) 補 助 金	848,587	784,754	877,114	817,505	795,354	767,651
		他 会 計 補 助 金	848,087	784,554	876,714	800,105	770,954	746,251
		そ の 他 補 助 金	500	200	400	17,400	24,400	21,400
		(2) 長 期 前 受 金 戻 入	1,343,450	1,241,331	1,204,157	1,100,493	1,067,274	1,030,675
		(3) そ の 他	5,589	7,661	8,800	6,051	6,049	6,047
		収 入 計 (C)	4,063,777	3,886,052	3,915,190	3,738,331	3,671,964	3,597,162
	支 出	1. 営 業 費 用	2,948,322	2,809,719	2,869,295	2,758,272	2,734,214	2,687,057
		(1) 職 員 給 与 費	149,658	152,059	151,380	152,898	153,321	153,750
		基 本 給	80,653	83,851	82,364	82,668	83,026	83,386
		退 職 給 付 費						
		そ の 他	69,005	68,208	69,016	70,230	70,295	70,364
		(2) 経 費	770,648	730,541	766,057	801,980	817,215	812,822
		動 力 費	94,705	94,203	94,103	96,511	97,129	97,264
		修 繕 費	104,681	95,236	108,340	143,424	157,232	151,893
		材 料 費	2,789	3,117	2,940	4,593	4,593	4,593
		そ の 他	568,473	537,985	560,674	557,452	558,261	559,072
		(3) 減 価 償 却 費	2,028,016	1,927,119	1,951,858	1,803,394	1,763,678	1,720,485
		2. 営 業 外 費 用	475,922	443,876	405,547	365,910	328,708	293,201
		(1) 支 払 利 息	463,038	424,184	385,846	346,927	309,760	274,205
		(2) そ の 他	12,884	19,692	19,701	18,983	18,948	18,996
		支 出 計 (D)	3,424,244	3,253,595	3,274,842	3,124,182	3,062,922	2,980,258
支	経 常 損 益 (C)-(D) (E)		639,533	632,457	640,348	614,149	609,042	616,904
	特 別 利 益 (F)		14	23	2	16	16	16
	特 別 損 失 (G)		35,881	1,542	1,050	4,760	4,760	4,760
	特 別 損 益 (F)-(G) (H)		△ 35,867	△ 1,519	△ 1,048	△ 4,744	△ 4,744	△ 4,744
	当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)		603,666	630,938	639,300	609,405	604,298	612,160
	繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)							
	流 動 資 産 (J)		1,224,301	1,461,262	1,452,171	1,263,943	1,056,305	854,587
	う ち 未 収 金		161,198	177,227	84,145	83,857	83,361	82,870
	流 動 負 債 (K)		1,990,363	2,064,898	2,105,942	2,060,015	2,031,082	1,968,759
	う ち 建 設 改 良 費 分		1,901,555	1,925,698	1,957,854	1,969,367	1,939,111	1,877,205
	う ち 一 時 借 入 金							
	う ち 未 払 金		72,847	122,640	131,217	72,398	73,721	73,304
	営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)		1,866,151	1,852,306	1,825,119	1,814,282	1,803,287	1,792,789
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 模 事 業 の 規	(P)		1,866,151	1,852,306	1,825,119	1,814,282	1,803,287	1,792,789

(単位:千円, %)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
	1,782,305	1,772,096	1,765,435	1,758,882	1,751,444	1,743,336	1,736,110	1,729,066	1,719,913
	1,704,854	1,694,805	1,688,270	1,681,791	1,675,301	1,668,844	1,662,419	1,656,198	1,649,987
	77,451	77,291	77,165	77,091	76,143	74,492	73,691	72,868	69,926
	1,716,757	1,558,803	1,538,115	1,477,838	1,393,776	1,365,466	1,370,223	1,356,380	1,369,266
	717,643	605,054	575,614	530,668	441,936	426,266	420,696	420,119	431,654
	703,243	587,654	554,214	509,268	420,536	404,866	399,296	398,719	410,254
	14,400	17,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400	21,400
	993,067	947,701	956,453	941,133	945,763	933,123	943,466	930,216	931,583
	6,047	6,048	6,048	6,037	6,077	6,077	6,061	6,045	6,029
	3,499,062	3,330,899	3,303,550	3,236,720	3,145,220	3,108,802	3,106,333	3,085,446	3,089,179
	2,627,992	2,565,709	2,598,159	2,584,109	2,600,524	2,592,214	2,613,359	2,606,154	2,617,753
	154,177	154,607	155,038	155,481	155,916	156,353	156,792	157,232	157,674
	83,748	84,112	84,477	84,854	85,223	85,594	85,967	86,341	86,717
	70,429	70,495	70,561	70,627	70,693	70,759	70,825	70,891	70,957
	799,710	807,011	819,915	822,065	823,302	824,545	825,791	827,029	828,293
	97,400	97,536	97,672	97,809	97,946	98,083	98,220	98,357	98,495
	137,835	144,175	154,042	154,323	154,604	154,887	155,171	155,456	155,743
	4,593	4,593	4,593	4,593	4,593	4,593	4,593	4,593	4,593
	559,882	560,707	563,608	565,340	566,159	566,982	567,807	568,623	569,462
	1,674,105	1,604,091	1,623,206	1,606,563	1,621,306	1,611,316	1,630,776	1,621,893	1,631,786
	260,670	230,969	205,430	183,445	165,325	149,817	136,058	124,017	114,463
	241,325	211,630	185,909	164,620	146,496	130,988	117,229	105,188	95,634
	19,345	19,339	19,521	18,825	18,829	18,829	18,829	18,829	18,829
	2,888,662	2,796,678	2,803,589	2,767,554	2,765,849	2,742,031	2,749,417	2,730,171	2,732,216
	610,400	534,221	499,961	469,166	379,371	366,771	356,916	355,275	356,963
	16	16	16	16	16	16	16	16	16
	4,760	4,760	4,760	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660
	△ 4,744	△ 4,744	△ 4,744	△ 4,644	△ 4,644	△ 4,644	△ 4,644	△ 4,644	△ 4,644
	605,656	529,477	495,217	464,522	374,727	362,127	352,272	350,631	352,319
	697,127	558,761	602,743	639,841	836,451	703,997	601,082	582,287	669,442
	82,381	81,895	81,576	81,263	80,950	80,636	80,326	80,026	79,725
	1,868,663	1,731,621	1,631,607	1,445,329	1,331,952	1,188,166	1,034,025	913,686	805,221
	1,778,312	1,640,634	1,539,595	1,353,613	1,240,187	1,096,319	942,096	821,676	713,127
	72,101	72,737	73,762	73,466	73,515	73,597	73,679	73,760	73,844
	1,782,305	1,772,096	1,765,435	1,758,882	1,751,444	1,743,336	1,736,110	1,729,066	1,719,913
	1,782,305	1,772,096	1,765,435	1,758,882	1,751,444	1,743,336	1,736,110	1,729,066	1,719,913

【経営戦略】(4事業) (資本的収支)

【飯田市下水道事業】

年 度			平成30年度 (決 算)	令和元年度 (決 算)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
区 分								
資 本 的 収 入	資 本 的 収 入	1. 企 業 債	268,500	270,900	180,300	218,500	311,300	339,300
		うち 資 本 費 平 準 化 債						
		2. 他 会 計 出 資 金						
		3. 他 会 計 補 助 金	938,256	909,474	701,129	702,926	694,694	662,688
		4. 他 会 計 負 担 金						
		5. 他 会 計 借 入 金						
		6. 国 (都 道 府 県) 補 助 金	156,291	158,500	19,183	90,100	223,000	246,500
		7. 固 定 資 産 売 却 代 金						
		8. 工 事 負 担 金	47,363	51,002	34,263	25,705	22,146	18,869
		9. そ の 他	7,295	1,197	13,800	20,000	26,000	8,000
		計 (A)	1,417,705	1,391,073	948,675	1,057,231	1,277,140	1,275,357
		(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)						
		純 計 (A)-(B) (C)	1,417,705	1,391,073	948,675	1,057,231	1,277,140	1,275,357
	支 出	1. 建 設 改 良 費	509,528	620,241	378,339	589,899	818,280	840,413
		うち 職 員 給 与 費	22,494	22,494	23,752	25,240	25,441	25,644
		2. 企 業 債 償 還 金	1,965,389	1,901,555	1,931,948	1,957,854	1,969,367	1,939,111
		3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金						
		4. 他 会 計 へ の 支 出 金						
		5. そ の 他						
		計 (D)	2,474,917	2,521,796	2,310,287	2,547,753	2,787,647	2,779,524
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)			1,057,212	1,130,723	1,361,612	1,490,522	1,510,507	1,504,167
補 填 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	453,632	499,699	722,312	881,117	906,209	892,007	
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	603,580	631,024	639,300	609,405	604,298	612,160	
	3. 繰 越 工 事 資 金							
	4. そ の 他							
	計 (F)	1,057,212	1,130,723	1,361,612	1,490,522	1,510,507	1,504,167	
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)								
補 て ん 財 源 残 高			1,135,494	1,322,061	1,352,450	1,175,234	966,429	765,232
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)								
企 業 債 残 高 (H)			23,760,598	22,129,943	20,378,295	18,638,941	16,980,874	15,381,063

○他会計繰入金

年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
区 分		(決 算)	(決 算)				
収 益 的 収 支 分		926,344	865,526	954,471	877,374	847,506	822,512
	う ち 基 準 内 繰 入 金	799,170	841,983	695,123	635,746	598,196	558,066
	う ち 基 準 外 繰 入 金	127,174	23,543	259,348	241,628	249,310	264,446
資 本 的 収 支 分		938,256	909,474	701,129	702,926	694,694	662,688
	う ち 基 準 内 繰 入 金	468,146	476,761	478,921	481,448	483,596	477,617
	う ち 基 準 外 繰 入 金	470,110	432,713	222,208	221,478	211,098	185,071
合 計		1,864,600	1,775,000	1,655,600	1,580,300	1,542,200	1,485,200

(単位:千円)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
	365,300	427,300	520,800	548,800	522,100	464,500	461,500	532,500	437,500
	664,739	713,960	703,099	652,465	692,319	306,714	239,660	134,135	96,618
	253,000	355,500	357,000	385,500	370,000	435,500	469,000	468,500	376,000
	16,358	14,227	12,399	10,752	9,451	8,345	7,405	6,606	5,926
	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
	1,307,397	1,518,987	1,601,298	1,605,517	1,601,870	1,223,059	1,185,565	1,149,741	924,044
	1,307,397	1,518,987	1,601,298	1,605,517	1,601,870	1,223,059	1,185,565	1,149,741	924,044
	874,688	1,066,195	1,080,400	1,159,500	1,102,000	1,155,800	1,231,800	1,268,800	1,067,800
	25,849	26,055	26,263	26,473	26,684	26,897	27,112	27,328	27,546
	1,877,205	1,778,312	1,640,634	1,539,595	1,353,613	1,240,187	1,096,319	942,096	821,676
	2,751,893	2,844,507	2,721,034	2,699,095	2,455,613	2,395,987	2,328,119	2,210,896	1,889,476
	1,444,496	1,325,520	1,119,736	1,093,578	853,743	1,172,928	1,142,554	1,061,155	965,432
	838,840	796,043	624,519	629,056	479,016	810,801	790,282	710,524	619,653
	605,656	529,477	495,217	464,522	374,727	362,127	352,272	350,631	345,779
	1,444,496	1,325,520	1,119,736	1,093,578	853,743	1,172,928	1,142,554	1,061,155	965,432
	608,430	469,777	513,011	550,385	747,912	616,304	514,332	496,485	584,575
	13,869,158	12,518,146	11,398,312	10,407,517	9,576,004	8,800,317	8,165,498	7,755,902	7,371,726
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
	779,161	663,440	629,901	584,935	495,281	477,986	471,640	470,265	478,882
	519,289	466,654	460,881	446,748	452,525	450,456	458,792	459,790	468,665
	259,872	196,786	169,020	138,187	42,756	27,530	12,848	10,475	10,217
	664,739	713,960	703,099	652,465	692,319	306,714	239,660	134,135	96,618
	473,782	468,593	436,907	403,394	324,997	261,425	188,020	118,766	78,301
	190,957	245,367	266,192	249,071	367,322	45,289	51,640	15,369	18,317
	1,443,900	1,377,400	1,333,000	1,237,400	1,187,600	784,700	711,300	604,400	575,500